

平成24年度 第2回当別町地域公共交通活性化協議会 議事録

日時：平成24年9月20日 15:00～16:00

場所：当別町役場第二庁舎 2階 会議室

出席委員 13名、欠席委員 9名、オブザーバー 2名

1 開会（司会：増輪事務局長）

2 会長挨拶（近藤会長）

本日は、時節柄なにかとお忙しいなか、平成24年度第2回当別町地域公共交通活性化協議会に出席いただきましてありがとうございます。当別コミュニティバスは平成18年から運行を開始しまして、今年で7年目になります。今年も6カ月を過ぎようとしておりますが、4月から8月までの実績を見ますと運行収入が前年よりも下回っている状況です。

本日は、平成24年度のバス事業の中間報告等3件報告させていただきまして、その後議事といたしまして、ダイヤ改正及び路線変更について、2つ目として、平成25年度地域内フィーダー計画等の変更について、3つ目として、平成24年度予算の変更について、4つ目として、今後のスケジュールについての4件について審議をしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

3 報告

（1）当別ふれあいバス 平成24年度8月までの実績について

事務局（熊谷美しいまちづくり課長）

資料1-1～1-4を基に説明。

資料1-3をご覧ください。平成24年度の4月～8月の累計が3,843,500円（前年比96.81%）となっております。平成23年度の4月～8月の累計が3,970,200人（前年比89.79%）、平成22年度の4月～8月の累計が4,421,500人（前年比105.95%）となっております。今年度はスタートから非常に苦戦しております。平成24年度4月の収入合計が1,175,200円（前年比75.2%）、平成23年度4月の収入合計が1,562,800円（前年比84.7%）、平成22年度4月の収入合計が1,845,000円（前年比101.83%）となっております。平成23年度から本格運行を開始しているが、平成22年度までは補助金をもらってました。今までは補助金を使用していたので、年度内で予算を消化しなければいけないということが影響したのではないかと。併せて、東日本大震災の影響もあったと思うが、平成24年度は更に減少したので、下段モータースと原因について探していきたい。資料1-4をご覧ください。

本年度の夏休み子ども向け定期券について、昨年は小学生14枚、中学生12枚、計26枚。今年は小学生21枚、中学生21枚、計42枚と昨年より増加しました。これは、太美方面からクラブ活動や習い事であいの里の方面に行く家庭で購入しているとのこと。今年の冬以降も続けていきたいと考えております。

質疑なし

承認

## (2)「環境まちづくりパートナーズ基本協定」の更新について

事務局（熊谷美しいまちづくり課長）

資料2に基づいて説明。

コミュニティバスは燃料としてCO<sub>2</sub>を削減するBDFを使用しております。CO<sub>2</sub>を削減したBDFの利用量を企業に買ってもらうオフセットクレジット制度を実施しております。平成22年度から当別町内で削減したCO<sub>2</sub>をANAに買ってもらっている。この制度は単年度で終了するが、それだけではなく、まちづくりパートナーズ基本協定を結んで、ANAのロゴの使用や、ANAのCSR部署を町内の小中学校に招聘して授業してもらっている。今年度も本来ならば7月までの協定を3月まで延長していただいた。ロゴの使用は今年度も協定を結んだが、それ以外は残念ながら結んでいない。3月までまだ時間があるので新たな展開を見つけていければと考えております。

質疑なし

承認

## (3)バスまつりの実施について

事務局（熊谷美しいまちづくり課長）

資料3に基づいて説明。

昨年同様実施します。概要としては資料3のとおり。6月1日に一部電化、10月27日には完全電化に合わせてJRにおいてもダイヤ改正が行われます。そのようなことを踏まえて公共交通の啓蒙・啓発に努めていきたいと考えております。今年で4回目になりますのでよろしく申し上げます。ぜひ、職場の方等に周知していただきたいと考えております。

質疑なし

承認

## 4 議事

### (1) 10月27日ダイヤ改正及び路線の変更について

事務局（熊谷美しいまちづくり課長）

資料4-1～4-4に基づいて説明。

資料4-1をご覧ください。ダイヤ改正のポイントを掲載しております。遅延路線の時間調整について、今年度の冬は非常に大雪でありました。そのため、「あいの里金沢線」の時間を延長しました。

あいの里線の充実について、住宅街を通らず、主要道路を通って終点までいくようにしました。それについては資料4-2をご覧ください。その他にも、当別駅南口～太美駅間の3往復増便、当別駅南口～あいの里キャンパス間の1往復増便、土日運行のあいの里便を新設し、3往復運行する。青山線の充実について、みどり野線を青山会館まで延長し、利便性の向上を図ります。また、みどり野団地内の進路を一本化する。詳細については、資料4-2をご覧ください。5台運行の実施について、現在は4台で運行していましたが、幹線路線（あいの里線）を充実したことから、地域間幹線補助金の増額が見込める。また、青山線を充実することにより補助金の増額が見込めるため、運賃収入は減少しておりますが、それを上回る補助金の収入が見込めるため、5台運行とし、さらに安全な運行体制を整えるよう考えております。詳しくは資料4-3をご覧ください。改正後は平日66便、休日28

便のダイヤ改正とさせていただきます。さらに詳しい資料として、資料4-4をご覧ください。

以上、ご審議をお願いします。

質疑なし

提案どおり決定

## (2) 平成25年度地域内フィーダー計画等の変更について

事務局(熊谷美しいまちづくり課長)

資料5に基づいて説明。

先ほどの路線延長に伴いまして、資料5のとおり補助金が増額されます。変更前が6,566千円、変更後が6,919千円と補助金の増額が見込めます。また、地域間幹線の補助金についても、変更前1,642千円、変更後2,327千円となっております。フィーダー系統と地域間幹線を合わせて1,038千円の増額が見込めます。また、参考資料もご参照ください。

以上、ご審議をお願いします。

異議なし

提案どおり決定

## (3) 平成24年度予算の変更について

事務局(熊谷美しいまちづくり課長)

資料6-1、6-2に基づいて説明。

資料6-1をご覧ください。ダイヤ改正及び路線変更に伴いバスの経費に変更が生じます。具体的には、運行委託料が増額されますが、補助金の増額が見込まれるため、最終的には委託費897千円増でこのダイヤを運行できます。資料6-2をご覧ください。支出の2.事業費 1.事業推進費 1.運行事業費のところですが、897千円の増額をさせていただきたい。また、この分は3.予備費 1.予備費 1.予備費の減額で充当させていただきます。

以上ご審議をお願いします。

異議なし

提案どおり決定

## (4) 今後のスケジュールについて

事務局(熊谷美しいまちづくり課長)

資料7に基づいて説明。

10月27日にJRと同日でバスもダイヤ改正及び路線変更をさせていただき、12月の年末年始運行を行いまして、来年3月に協議会を開催させていただきます。平成25年度事業計画・予算案、平成25年度フィーダー計画の評価をご審議いただきたい。また、4月にはバス事業者と委託契約、運行参加事業者3者と協定締結を結ぶスケジュールです。協議会については3月まで予定がありません。

以上ご審議をお願いします。

異議なし  
提案どおり決定

#### (5) その他

事務局（熊谷美しいまちづくり課長）

先ほど説明すれば良かったのですが、資料 3 について、今年も北海道運輸局の協力をいただいて「バスの乗り方教室」、「バリアフリー教室」を開催する予定です。併せて使用済み天ぷら油をお持ちいただき、アンケートにご協力いただいた方に景品をプレゼントする等の、CO2 削減の啓蒙・啓発活動をしていきますのでよろしくをお願いします。

5 閉会（近藤会長）